

2013年3月期 通期連結決算説明会

大陽日酸株式会社

- 1 2013年3月期 通期連結業績
- 2 トピックス
- 3 取組課題
- 4 2014年3月期 通期連結業績予想

2013年3月期 通期連結業績

2013年3月期 通期連結業績

単位：億円

	12年3月期 利益率	13年3月期 公表値(3/22)	13年3月期 (実績)	前期比 増減率
売上高	4,774	4,690	4,683	-90 -1.9%
営業利益	310 6.5%	247 5.3%	248 5.3%	-61 -19.9%
経常利益	297 6.2%	222 4.7%	230 4.9%	-66 -22.4%
当期純利益	212 4.4%	-22 -0.5%	-20 -0.4%	-232 -109.8%

セグメント業績

2013年3月期 セグメント業績

単位: 億円

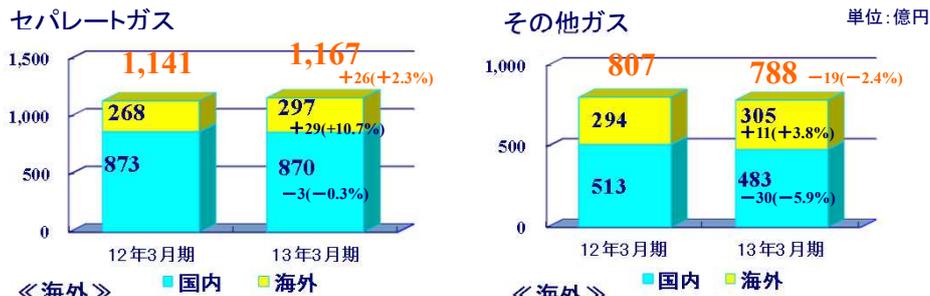
	2012年3月期		利益率	2013年3月期		利益率
	売上高	営業利益		売上高	営業利益	
産業ガス	2,910	217	7.5%	2,980	213	7.2%
エレクトロニクス	1,152	59	5.1%	965	▲5	▲0.6%
エネルギー	388	16	4.3%	400	18	4.5%
その他	322	27	8.5%	337	32	9.8%
調整額		▲9			▲10	
合計	4,775	310	6.5%	4,683	248	5.3%

産業ガス関連事業



※売上高のグラフは、海外売上高ベースで分類しております

主な産業ガス関連事業(売上高)



《海外》

- ◆ 新規連結効果および当期の一部連結子会社決算期変更などによりアジアで売上増加

《国内》

- ◆ 鉄鋼向けオンサイト好調により酸素は売上増
- ◆ 化学向け落ち込みにより、窒素は売上減少

《海外》

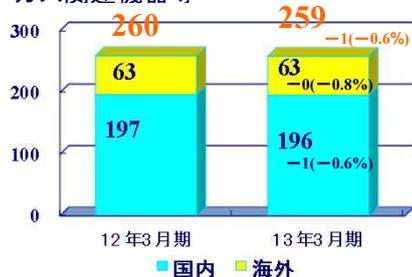
- ◆ 新規連結効果による売上増加

《国内》

- ◆ 前期は一部の連結子会社の決算期変更による増額影響あり
- ◆ 炭酸ガス需要減少

主な産業ガス関連事業(売上高)

ガス関連機器等



《海外》

- ◆ 北米は横ばい

《国内》

- ◆ ガス供給機器好調
- ◆ PSA式窒素発生装置の売上減少

溶断機器・材料

単位:億円



《海外》

- ◆ 新規連結効果あり
- ◆ 北米でハードグッズ堅調

《国内》

- ◆ 前期は、一部の連結子会社の決算期変更による増額影響あり
- ◆ 溶断機器の大型案件減少

主な産業ガス関連事業(売上高)

機械装置

単位:億円



《海外》

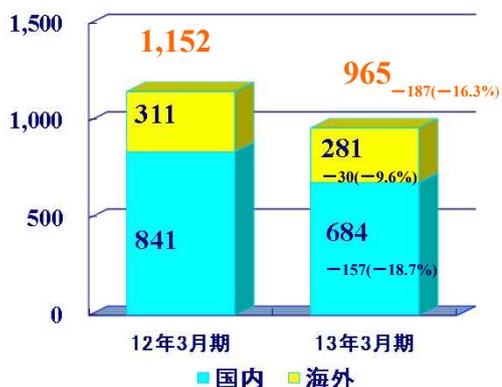
- ◆ アジア中心に売上増

《国内》

- ◆ 大型案件減少により、売上減
- ◆ スペースシミュレーションチェンバーは順調に受注案件増加

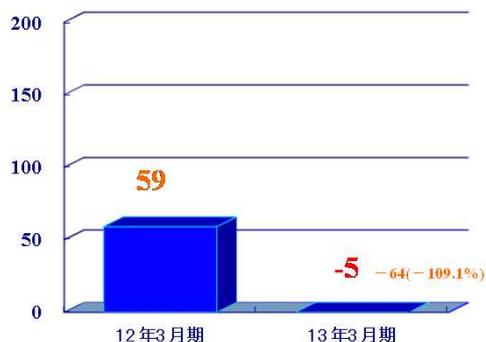
エレクトロニクス関連事業

売上高



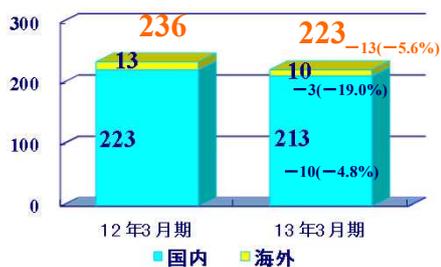
営業利益

単位: 億円



主なエレクトロニクス関連事業(売上高)

セパレートガス



《海外》

- ◆ 北米で窒素の売上減少

《国内》

- ◆ シリコンウェハー減産によりアルゴンの売上減少

電子材料ガス

単位: 億円



《海外・国内》

- ◆ 半導体、液晶パネル、太陽電池の減産影響およびSDS事業売却影響により売上減少

主なエレクトロニクス関連事業(売上高)

電子関連機器・工事



《海外》

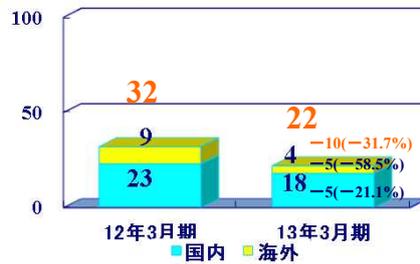
- ◆ 台湾での機器工事案件減少

《国内》

- ◆ 機器・工事大型案件が大幅に減少

MOCVD装置

単位: 億円



《海外》

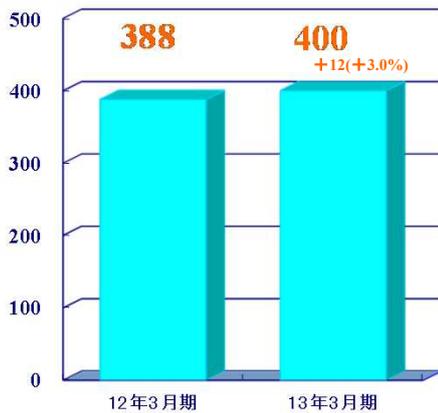
- ◆ 台湾、韓国などアジアでの受注減少

《国内》

- ◆ パワーデバイス向け研究プロジェクトに複数台受注も売上は来期に

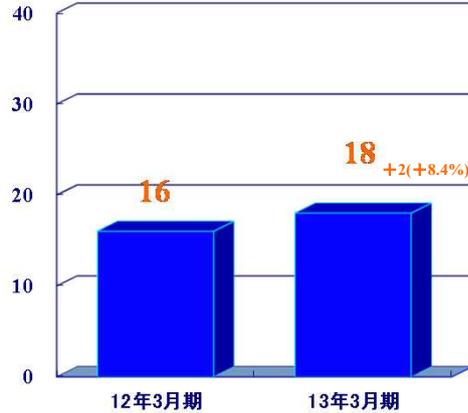
エネルギー関連事業

売上高



営業利益

単位: 億円



主なエネルギー関連事業(売上高)

LPガス



《国内》

- ◆ 工業用稼働ダウン・民生用需要減により数量減少
- ◆ 輸入価格やや上昇

機器・工事等

単位: 億円



《国内》

- ◆ 電力料金値上げ等によりGHP、エネファームの引き合い増加

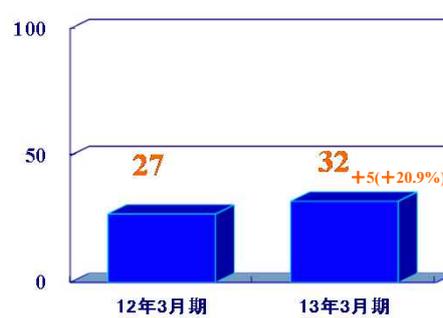
その他事業

売上高



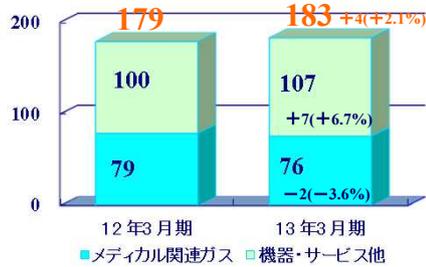
営業利益

単位: 億円



主なその他事業(売上高)

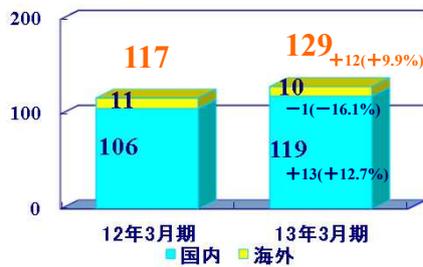
メディカル関連事業



《国内》

- ◆ 医療用酸素は入院日数短縮などにより減少
- ◆ 在宅医療機器堅調
- ◆ 病院設備機器好調

サーモス事業



《海外》

- ◆ 韓国で前期に設立した販社が連結対象外

《国内》

- ◆ 携帯マグなど新製品の売上好調

トピックス

トピックス

- ◆日本
 - 大陽日酸ガス&ウェルディング発足
- ◆北米
 - マチソン・トライガスの取り組み
- ◆アジア
 - リーデン社の取り組み
 - プラント増設の進捗状況
- ◆水素ステーション
- ◆高温超電導

大陽日酸ガス&ウェルディング発足

- 会社概要
 - ・合併形態: サーンテックを存続会社とし、双葉物産、東栄化学の2社を吸収合併
 - ・合併期日: 2013年4月1日
 - ・株主構成: 大陽日酸 100%
 - ・初年度業績(予測): 売上高220億円
 - ・従業員数: 約400名
 - ・売上構成: ガス事業 60%、溶接関連事業 39%、その他 1%



大陽日酸ガス&ウェルディング発足

➤ 設立の目的

- ・シリンダーを中心とする川下ビジネスの強化
- ・仕入集約に伴う原価低減を図る
- ・ディーラーに対するM&A機能強化
- ・管理部門の集約、組織簡素化を図る

➤ 事業計画

- ・グループ内外の再編及び溶材商社吸収により、売上高400億円を目指す
- ・自社製品の開発を進め、新たな収益基盤を確立する

自社製品



21

2013/5/13

米国での取組

事業再編完了

- 全米工業ガス事業を6エリアからパッケージガス及びバルクガス事業を担当する4エリアに再編
- Valley National Gases社やLinweld社などの買収企業の統合及び間接部門の集約が完了
- 営業力強化や効率化により収益力改善を図る

工業ガス事業 組織体制



22

2013/5/13

米国での取組

液化ガス事業拡大

- ASU新設の状況
 - ・フロリダ州 Lakeland
2013年3月稼働
 - ・ノースダコタ州 Dickinson
2013年5月稼働
 - ・アリゾナ州 Mesa
2014年6月完成予定

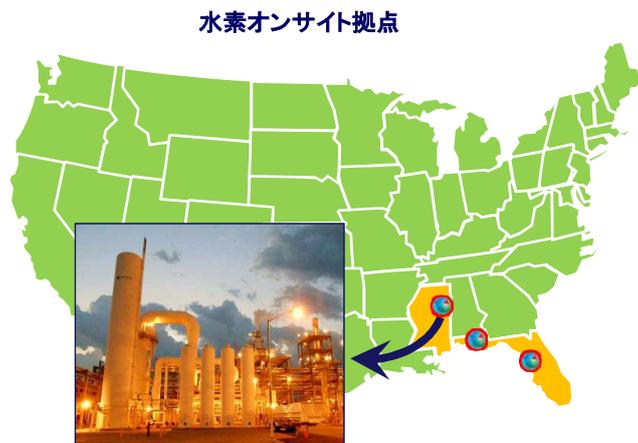
- シェールガス・オイル関連で、窒素をはじめとした産業ガス需要の伸びが期待されている。
これらの需要を取り込み液拠点ネットワークの拡大を図る。



米国での取組

水素オンサイトビジネスへの積極投資

- フロリダ州・ミシシッピ州で計3件のオンサイト契約を締結
(バイオ燃料、ケミカル向け)
- 1,000~15,000Nm³/hの需要家をターゲットに中小規模のオンサイト事業の獲得を目指す



米国での取組

ディストリビューター買収

➢2012年中に4件の買収を実行

- ・US Airweld, Inc.
- ・A&F Welding Supply, Inc.
- ・Whitmer Welding Supplies, Inc.
- ・Evergreen Supply, Inc.

➢今後も引き続きディストリビューターの買収を継続し、ASUなどの既存事業基盤との相乗効果を図ることで、事業拡大並びに収益性向上を目指す



インドでの取組

供給・販売網の強化

Matheson K-Air社 主要拠点



➢プネ ASUの建設

2013年末完成を目途に建設中

➢新規 製造・販売拠点

- ・2012年中にラジャスタン州ビワディでヘリウム及び一般工業ガス充填所を開設したほか、ハリヤナ州グルガオンで営業オフィスを開設
- ・2013年1月にはバンガロールでヘリウム充填所を開設

本社を置くプネなど中西部に加え、北部・南部へと事業エリアを拡大中

東南アジアでのプラント増設

◆ フィリピン

- ミンダナオ島 新プラント 2013年1月稼働開始
- ルソン島 新プラント 2014年7月稼働予定

場所	稼働開始時期	能力(Nm ³ /h)
ルソン島	1997年10月	LON 4,000
	2008年4月	LON 10,000
	2014年7月予定	LON 10,000 + ガス窒素
ミンダナオ島	2013年1月	LON 2,000



ミンダナオ島 新プラント

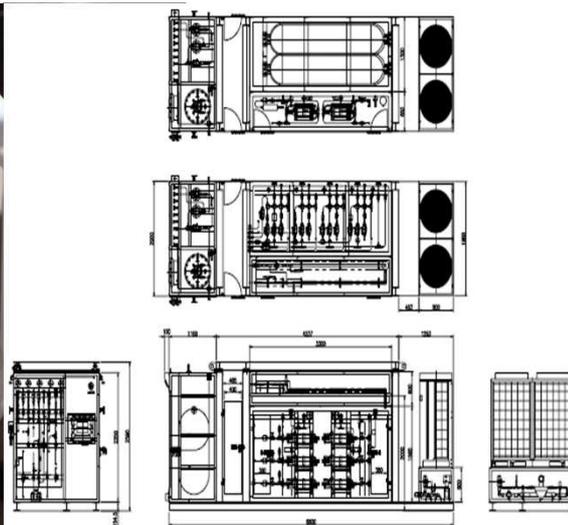
◆ ベトナム

- 北部 フンイエン省 新プラント 2015年1月完成予定

地域		稼働開始時期	能力(Nm ³ /h)
北部	フンイエン省(ハノイ近郊)	2011年4月	LON 2,500 + ガス窒素
		2015年1月予定	LON 2,900 + ガス窒素
南部	ドンナイ省ビエンホア	1998年12月	LON 1,000
		2005年7月	LON 2,500
	バリア・ブントウ省(ホーチミン近郊)	2012年2月	LON 5,000 + ガス酸素・窒素

環境・エネルギー(水素ステーション)

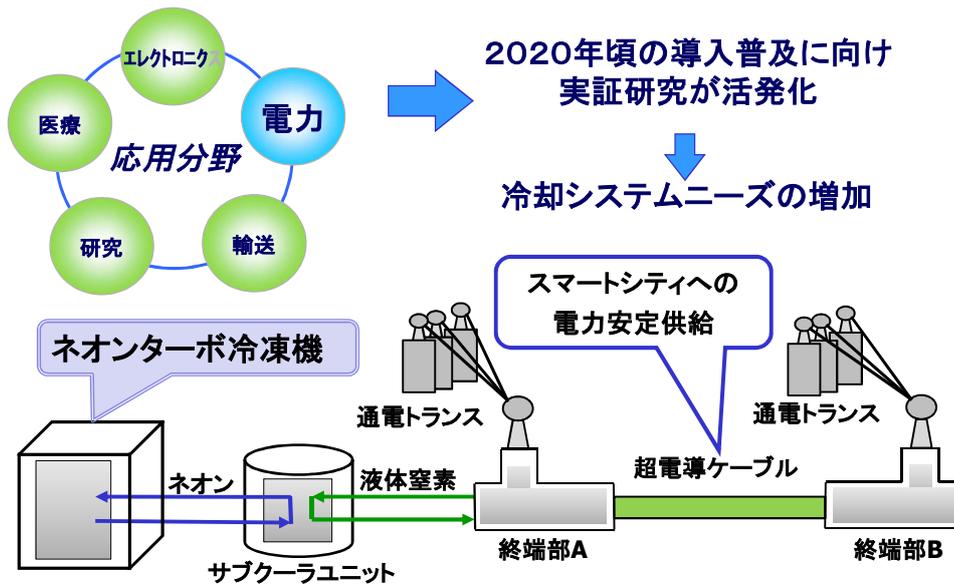
D7,000mm × W2,000mm × H2,590mmのパッケージ化を実現



環境・エネルギー(水素ステーション)



高温超電導技術の用途(市場性)



ネオン冷媒ターボ冷凍機

【装置の特徴】

ネオンガス冷媒の採用により、冷凍効率と信頼性の向上を実現
磁気軸受を回転機器に採用しメンテナンスフリーを実現
広範囲な冷凍能力の調整が可能

【装置仕様】

冷凍能力 2kW
冷却温度 65K(-208°C)
消費動力 48kW



ネオンターボ冷凍機(試作品)外観

取組課題

重要取組課題

- ◆産業ガス、エレクトロニクス関連事業を中心とした、組織構造改革
- ◆北米事業の収益力強化をはじめとする海外事業の拡大発展
- ◆プラントエンジニアリングの対応力強化
- ◆新たな収益の柱となる新規事業の創出

短期的には50億円の収益向上

収益改善策

- 1) 産業ガスの価格改定
- 2) 特約店との連携強化
- 3) エレクトロニクス関連事業の収益改善
- 4) 北米事業の収益改善
- 5) アジア地域の事業拡大

2014年3月期 通期連結業績予想

2014年3月期 通期連結業績予想

単位：億円

	13年3月期 (実績)	14年3月期 (予想)	増減	増減率
売上高	4,683	5,140	456	9.7%
営業利益	248 5.3%	315 6.1%	66	26.6%
経常利益	230 4.9%	293 5.7%	62	27.1%
当期純利益	-20 -0.4%	171 3.3%	191	-

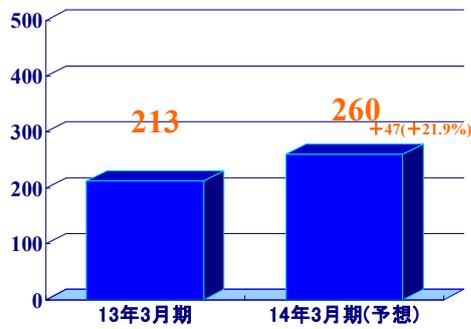
2014年3月期 産業ガス関連事業セグメント予想

売上高



営業利益

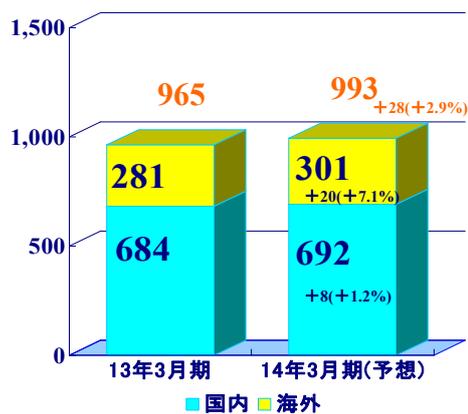
単位: 億円



※売上高のグラフは、海外売上高ベースで分類しております

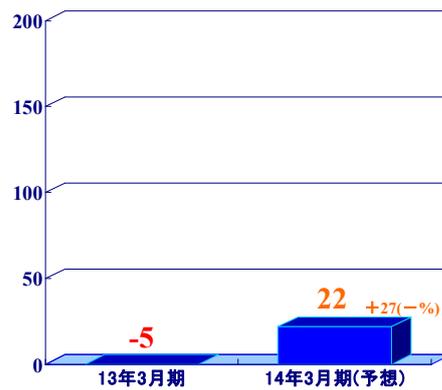
2014年3月期 エレクトロニクス関連事業セグメント予想

売上高



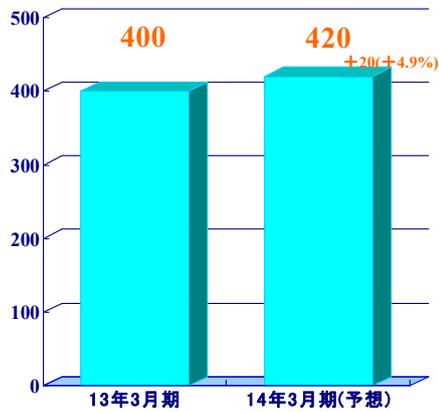
営業利益

単位: 億円



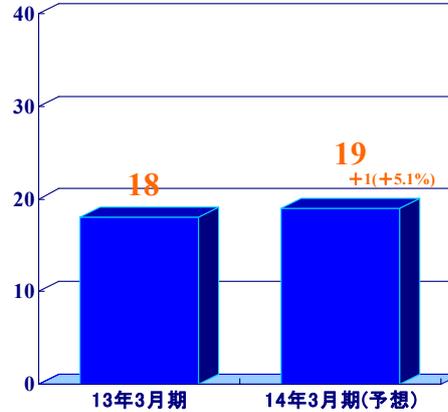
2014年3月期 エネルギー関連事業セグメント予想

売上高



営業利益

単位: 億円



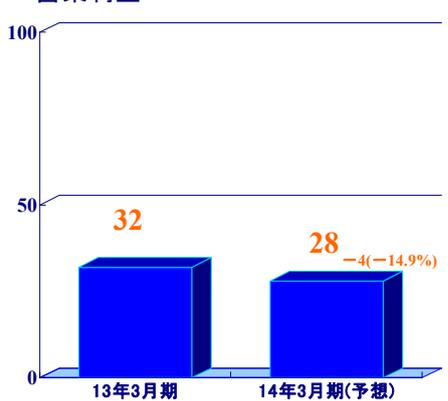
2014年3月期 その他事業セグメント予想

売上高



営業利益

単位: 億円



注 意 事 項

- 本資料は、証券取引上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本説明会および本資料には将来に関する計画や戦略、業績に関する予想や見通しが記述されておりますが、これらは現時点で入手可能な情報により当社が判断、想定したものであり、実際の業績は様々なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これらに限りません。）を含んでおります。
- このため、現時点での見込みとは異なる可能性がございますことをご承知おきいただき、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。



大陽日酸
The Gas Professionals